



You&I
友愛

ひとりはみんなのために
みんなはひとりのために

西宮市社会福祉協議会山口分区
山口地区ボランティアセンター
平成30年3月28日第60号

山口ふくしフォーラム開催

平成30年3月7日（水） 山口地域の、社協・自治会・老人クラブ・婦人会・施設・西宮市の関係者及び一般住民の方、105人が参加して『山口ふくしフォーラム』が開催されました。

★3つの活動者からの事例発表と参加者からの意見



名来地区……ここ数年、会員の中に認知症を発症する方が増える。老人クラブの活動として認知症予防を検討する際に、ななくさ白寿荘との協働について話題となる。現在、おしゃべり会会の時間を活用し、協力して事業を実施。

香花園地区…老人クラブの活動として、清掃・廃品回収・おしゃべり会を実施。今年度からはあんしんキットによる見守りも始めた。声をかけ合い、困ったことがあれば住民同士が助け合っている。



パズルの会…5年前に、山口小・北六小・山口中・上野ヶ原特別支援学校に通う障害児の保護者で発足。組織ができたことで様々な場面で発言できるようになった。子どもたちにとっては山口がふるさとで、ここでずっと過ごせるように、できることはやりたいと考えている。

★各社協代表よりの活動報告とコメント

山口分区梶分区長…山口全体図（活動マップ）を利用し、サロン助成事業を紹介。

北六甲台地区日高会長…北六甲台地域資源マップの説明及びおやじの会を紹介

共生のまちづくり課上野課長…コメント

★9つのグループに分かれて、自己紹介と意見交換



※参加者のアンケートからの抜粋



山口及び北六甲台地区の様々な活動や取り組みを聞かせていただき本当に良いフォーラムでした。私は他地域で生まれて、この町に引っ越して来ましたが、やはりこの山口町を誇りに思える地域にしていかなければと強く感じました。

幅広い世代が関わる事業をすることで、地域が活性化すると思います。高齢者問題だけでなく障害者問題もとりあげた今回のフォーラム、とても印象的でした。

